

CONTENTS

- ユリのメッセンジャー リリーエンジェル2015が発表されました
- 「フラワーバルブオブザイヤー2015」はチューリップ『マンゴーチャーム』に決定！
- キューケンホフ公園は2015年3月20日にオープン テーマは炎の画家「ゴッホ」の自画像
- 台湾の花卉イベントで「オランダ-台湾リリーハウス」を出展しました
- 『チューリップセレクト2015』 注目の12品種が決定しました
- オランダ「ナショナル・チューリップ・デイ2015」は1月17日土曜日です
- 「いい夫婦の日」には感謝をこめてユリを贈ろう！ キャンペーンを実施しました
- リリーエンジェルの活動報告 11月から12月

■ ユリのメッセンジャー リリーエンジェル2015が発表されました

2014年11月28日、リリーエンジェル2015の12名が発表されました。

発表はラーディング・ファン・フォレンホーヴェン オランダ王国大使主催の昼食会で、リリーエンジェルの産地からユリ生産者、生産団体、市場、仲卸、小売販売業の皆様、農林水産省、ユリ球根を日本へ輸出するオランダ、チリ、ニュージーランド、フランスの各大使館関係の皆様など生産者から小売店までを縦のラインでつなぐ約130名が集まる中でぎやかに行われました。2015年はさらにバージョンアップするリリーエンジェルの活躍にご期待ください。



(左) オランダ王国大使のご挨拶

(中) ANTHOSを代表してエバートファンサンテン氏のご挨拶

(右) JFTA宮治会長のご挨拶



JFGA球根・切り花部会豊島会長の発声で「乾杯」！



リリーエンジェルとしてひとりずつご挨拶



* 「リリーエンジェル2015」 発表の様子はこちら

<http://www.lily-promotion.jp/news/news141208.html>

* リリーエンジェル12名それぞれのプロフィールや動画はこちらでご覧いただけます
写真をクリックすると動画とプロフィールページに替ります。

<http://www.lily-promotion.jp/angel/profile/2015/>

* 「リリーエンジェル2015カレンダー」のダウンロードはこちらから

<http://www.lily-promotion.jp/angel/calendar/2015/>

■ 「フラワーバルブオブザイヤー2015」はチューリップ『マンゴーチャーム』に決定！



2015年「フラワーバルブオブザイヤー」はチューリップ『マンゴーチャーム』に決定しました。マンゴーチャームは、マンゴーのような甘い花色をベースにぷっくりとした厚みのある花弁の先端がわずかに黄みを含んだ珍しい複色で個性的な花。咲き進むと淡くピンク色が乗ってくるかわいらしい色変わりのチューリップです。「チューリップセレクト2015」にも選定されているように切り花でも楽しめますし、庭やフラワーコンテナにまとめて植えるととても華やかに。草丈40cm~50cm、4月中旬に咲く中生種です

* フラワーバルブオブザイヤーのページ <http://www.ibulbjapan.jp/works/year.html>

■ キューケンホフ公園は2015年3月20日にオープン テーマは炎の画家「ゴッホ」の自画像



700万本ものチューリップやスイセン、ヒヤシンスで彩られる花のテーマパーク「キューケンホフ公園」の2015年は着々と準備がすすめられています。来年、オランダに旅をするなら、3月から5月にかけて、ぜひ訪ねてみてはいかがでしょう。2015年の開園は3月20日(金)から5月17日(日)までの毎日(午前8時から午後7時半)となっています。

キューケンホフ公園は、32ヘクタールの花壇に加え、30ものフラワーショーや7つのインスピレーション・ガーデン、そして毎年50名以上のアーティストによる素晴らしい芸術作品をみることができます。2015年のテーマはオランダ生まれの天才画家ゴッホの没後125年を記念して「ゴッホの人生と作品」になりました。ハイライトは花のモザイク。チューリップ、ムスカリなど6万本もの花でゴッホの有名なひまわりと自画像作品を再現します。右の図は色分けして示された設計図とでもいうべき図案です。どの色にどの品種をもちいるのかが示されています。

以下、その品種名をリストアップします。Bruno Liljefors、David Teniers、Cardinal Mindszenty、Willemsoord、Peach Blossom、Pieter Geraedts、Elias Martin、DVT Rembrandt、Mr. Van der Hoef、Muscaris Botryoides Superstar。キックオ



イベントとして2014年10月9日にゴッホの花のモザイク制作のための最初の球根がキューケンホフ公園理事たちの手によって植えられました。「花のモザイク」は22m×13mの生きた芸術品です。キューケンホフを見てからゴッホ美術館に行くか、美術館に寄ってからキューケンホフに行くか。どちらにしても心浮き立つステキな春の旅になりそうです。

■ 台湾の花卉イベントで「オランダ-台湾リリーハウス」を出展しました

11月1日から9日までの10日間、2010年に台北国際花の博覧会が行われた円山公園パビリオンで「2014 Fragrant Love/Taipei International Flower Design Award」(2014 愛與芬芳 臺北國際花藝設計大展)が開かれました。アイバルブはこの会場内に「オランダ-台湾リリーハウス」を出展しました。このブースでは、オランダの育種会社と輸出会社7社から送られたユリ、それに台湾で生産されたユリを使って大きな装飾をつくりました。メインステージ以外は無料のため、連日一般来場者でいっぱいでした。

パビリオン入り口に設置された大きなハッピーバードのオブジェに続き、韓国、中国を代表するフラワーデザイナー達、それに日本のいけばな 小原流家元が、それぞれのスタイルでブースを飾りました。会場をユリの香りで包んだ「オランダ-台湾リリーハウス」が一般来場者の人気を集めたのは言うまでもありません。来場者の多くはおとなしい日本とは違い、台湾では花粉が付こうが花器が倒れそうになろうがおかまいなしに、ユリに密着して記念写真を撮ります。見ているこちらがヒヤヒヤしますが、きっと一般の方はユリが大好きなのでしょう。

会場で聞いたフラワーデザイナーや花屋さんの話によると、人気の黄色、ピンク、白以外に台湾では珍しいオレンジ色のコルコバードや赤色のフォルミアに関心が高く、特に八重のローズリリーは初めて見る方が多くとても注目されていました。今回下準備などで大変お世話になったエリー・リンさんの台北花苑でもお祝いのスタンド花や葬儀のお花にユリは欠かせないアイテムとして使われていました。ただ、いくら色や形が変わっていても、小売りで売りやすいユリとは限らないという声も聞かれました。

「Taipei International Flower Design Award」と同時に開催されたコンペティション「台湾カップ」もあり、コンペへの出展作品が会場の半分を埋め尽くし、それを見るために多くのフラワーデザイナーが国内はもちろん香港、上海、韓国からも来ていました。メインステージではコンペティションや、マスタークリエイターによるデモンストレーション、ブラ



イダルブーケショーなど多彩なプログラムでフラワーデザイナーたちの目を楽しませていました。

また、日本、台湾、中国、韓国のフラワーデザイナーによるユリを使ったテーブルデザインのデモンストレーションが20分間行われました。コンペティションやブースデザインなどと並行しながらのデモンストレーションだったためか、もしかしてユリは好きじゃないのかもしれないな~って思えるデザインもあったりして、それぞれお国柄を反映したデザインがとても面白かったです。

*facebook ページ

2014 愛與芬芳 臺北國際花藝設計大展 <https://www.facebook.com/2014flifda>

*YouTube 動画ページ

「東森新聞」0:59 から <https://www.youtube.com/watch?v=AN9olcj8TQ0>

「BLTV」2:07 から <https://www.youtube.com/watch?v=tXZMPGxw1xg>

イベントの紹介 0:54 から <https://www.youtube.com/watch?v=iQAc8p1taME>

イベントの紹介 3:40 から <https://www.youtube.com/watch?v=3VNHt9LjEKK>

イベントの紹介 3:32 から <https://www.youtube.com/watch?v=BZCouq0aRM8>



岡寛之さんのミニデモンストレーション



(左) ホテルのロビーを飾る大きなアレンジメントに使われていたユリ
(中) 市場の仲卸にはどこにも大量のユリが売られているパックされたユリは花粉が開く前に取り除かれ直ぐに使えるようにケアされていた。 (右)
葬儀用、最後にユリが入って完成



(上左) お祝用、最後にユリが入って完成 (上中) 台北副市長にユリの説明をしている中華花藝設計協会理事長のミカさん

(上右) 熱心に写真を撮る来場者 (下) 日本、台湾、中国、韓国のフラワーデザイナーによるデモンストレーションの様子





左から日本、韓国、台湾、中国の各デザイナーの作品

■ 『チューリップセレクト 2015』 注目の 12 品種が決定しました

日本国内で栽培される新品種の中から切り花として特に優秀でおすすめの品種を選ぶ「チューリップセレクト 2015」の 12 品種が決定しました。パンフレット、ポスターはこちらからダウンロードできます。

<http://www.ibulbjapan.jp/works/tulip2015.html>

チューリップセレクト 2015

Tulip Select 2015

日本国内で栽培される新品種の中から切り花として
特に優秀でお勧めの品種を選びました

アプロディーテ Aphrodite 1月中旬～3月下旬 一重咲き	アバンギャルド Avant Garde 2月上旬～3月下旬 八重咲き	フォックストrott Foxtrot 2月月中旬～4月上旬 八重咲き	ストライプドフラッグ Striped Flag 1月中旬～4月上旬 一重咲き	ライオンキング Lion King 2月中旬～3月下旬 八重／フリンジ咲き	インボルブ Involve 1月中旬～4月上旬 一重咲き
マンゴーチャーム Mango Charm 1月中旬～4月上旬 一重咲き	ファーストスター First Star 1月中旬～4月上旬 一重咲き	ボルロイヤルピンク Bolero Royal Pink 2月月中旬～3月下旬 一重咲き	クイーンズデイ Queen's Day 2月下旬～4月上旬 八重咲き	タイスブーツ Thighs Boots 1月中旬～3月下旬 一重咲き	ジャマイ Jamai 2月上旬～4月上旬 八重咲き

Tulip Select 2015

日本国内で栽培される新品種の中から切り花として
特に優秀でお勧めの品種を選びました

Aphrodite	Avant Garde	Foxtrot	Striped Flag	Lion King	Involve
Mango Charm	First Star	Bolero Royal Pink	Queen's Day	Thighs Boots	Jamai

■ オランダ「ナショナル・チューリップ・デイ 2015」は1月17日土曜日です

チューリップシーズンが公式に始まるいわば解禁日、「チューリップの日 (National Tulip Day)」は、いつか体験してみたいエキサイティングなイベントです。オランダのチューリップシーズンは、アムステルダムのダム広場 (Dam Square) から始まります。毎年 1 月の第 3 土曜日、オランダ国内のチューリップ栽培農家たちが主催者となり、ダム広場にチューリップの摘み取れるお花畠が出現します。誰でもこのお花畠のチューリップを無料で摘み取ることができます。来年、2015 年の「ナショナル・チューリップ・デイ」は 1 月 17 日の土曜日です。チューリップ栽培農家たちは、ダム広場だけでなく、さまざまなサプライズやプロモーションも用意しています。年間 17 億本と言われるオランダ産チューリップ。「世界中の家庭に春を届ける」という思いでこのイベントは開催されているそうです。今年もどんなに楽しい光景が見られることでしょう。ワクワクしてきます。



■ 「いい夫婦の日」には感謝をこめてユリを贈ろう！ 大田市場でキャンペーン実施

- 11月10日（月）から14日（金）、大田市場1階仲卸通りで「いい夫婦の日」PR展示をおこないました

「いい夫婦の日に感謝をこめてユリをプレゼントしましょう！」ユリは豪華な花束にも小さなかわいらしいアレンジにもお使いいただけ、日持ちも良く、きっと皆さんの「いい夫婦の日」を盛り上げてくれます。期間中、買參人のみなさんに「いい夫婦の日ポスター」（A3）をお持ちいただきました。

- ユリは女性に捧げる花 The lily is for all women <http://www.lily-promotion.jp/women/>



■ リリーエンジェル 2014 活動報告 11月から12月

- 展示会「高知の花」展示会 in 二子玉川 11月22日（土）、23日（日）久保みほさんがPRに参加しました

ユリをはじめとしたグロリオサ、ブルースターなど「高知の花」展示会 in 二子玉川が開催されました。主催は新需要開拓マーケティング協議会。会場は東京、二子玉川ライズガレリア。高知市出身のリリーエンジェル 久保みほさんが参加しました。テーマはこちらも「いい夫婦の日」。感謝を込めてユリを贈ろう！をキャッチフレーズとしてユリをメインに花いっぱいに飾られた会場で記念撮影をすすめるなどユリの魅力をPRしました。久保さんもご家族と一緒に「高知の花」でいい夫婦の日になったでしょうか。



- 北九州花口マン祭 11月16日（日） 柳美津絵さんがPRに参加しました

1月16日（日）、西小倉駅近くリバーウォークで「北九州花口マン祭」がおこなわれました。福岡県うきは市出身のリリーエンジェル、柳美津絵さんがユリのPRに参加しました。テーマは「いい夫婦の日」。日頃の感謝を込めてユリを贈りましょう！と柳さんもステージでサンベジのブーケを持ってユリのPRをしました。ブースはJAにじ球根部会提供で、北九州生花商協同組合青年部の皆さんに飾っていただきました。サンベジ（白）、リアン（薄ピンク）、ピンクパレス（ピンク）、シャンドン（濃ピンク）が綺麗にグラデーションに並んでいます。



- 越の花飾り 10月31日（金）から11月3日（月）第9回「越の花飾り」近藤香澄さんがユリのPRで活躍しました



*リリーエンジェル HP

<http://www.lily-promotion.jp/angel/>

*リリーエンジェル Facebook ページ

<https://www.facebook.com/lily.angel.jp>

■ アイバルブ・ジャパン・ニュースレター2014年11／12月号（第017号） 発行：アイバルブ・ジャパン

■ HP：www.ibulbjapan.jp メールアドレス：ibulb@aurorajp.com